

平成25年度第2回東郷湖活性化プロジェクト推進会議

日 時 平成26年3月26日（水） 13時30分～
場 所 湯梨浜町役場2階第1・2会議室

1. 開 会（仙賀副町長）

2. 会長あいさつ（山田会長）

25年度の実績と来年度の計画を確認するというのが大きな狙いです。この推進会議の大きな狙いは、個別の事業ではなくて総合力としていかに東郷湖周辺を活性化するか、そこに大きな狙いがあるかと思います。ただこの推進会議も何年かたちまして、マンネリになるきらいがありますので、また新鮮な視点からご意見を伺えればと思います。どうぞよろしく願いいたします。

3. 町長あいさつ（宮脇町長）

皆さん本日はありがとうございます。この東郷湖活性化プロジェクトがスタートから6年近くが経過しようとしております、目的は東郷池周辺の総合的な振興を図るというコンセプトでスタートしたわけでございます。今は、実働といいますか企画サイドとして東郷湖未来創造会議というより若い人たちの集まりで、そこが推進母体となって個別の事業を推進していくという面もある訳でございますが、この推進会議の方ではより高い見地からその進捗状況なりを検証していただくとともに、新しい考え、フレッシュな感覚も盛り込めたらなというふうに思っているところでございます。東郷湖周の最近の動きについて申し上げますと、東郷湖周の浸水を防ぐために護岸の嵩上げ及び道路の嵩上げといった工事がいよいよ本格化してきます。それとは別に県の方で東郷湖の周回コースの整備ということで藤津の桜並木のところに歩道を作る工事もいよいよ本工事にかかられるということでございます。それから、同じくハード面で申しますと町の方では宮内の入り口の所にトイレを作りたいと考えており、ウォーキングなどを楽しまれる人の役に立とうという気持ちでおるところでございます。それと同時に出雲山に休憩施設も作りたいと考えております。また、ソフト面では天女サミットを開催いたします。これらにつきまして、今後も逐一報告してまいりますので、よろしくご指導いただければと思います。本日はありがとうございます。

○人事異動により変更となった委員の照会

J A鳥取中央湯梨浜営農センター 所長 横川 様（自己紹介）

東郷湖羽合臨海公園 園長の本田 様（欠席のため副町長による紹介）

中国庭園燕趙園 園長であります亀田 様（欠席のため副町長による紹介）

4. 協議事項

○個別事業の実績報告について別添資料により説明(各課長)

◇環境関係

- ・水草肥料化
- ・東郷池を守るアダプトプログラム制度の推進
- ・内水面の環境保全
- ・稚魚放流調査

◇観光関係

- ・池の産物料理メニュー化促進
- ・カニバス事業
- ・特産品販売促進活動
- ・観光商品造成戦略活動
- ・燕趙園遊覧
- ・道の駅燕趙園
- ・ホワイトライアスロン in 湯梨浜
- ・湯梨浜夏まつり
- ・中華コスプレ・プロジェクト
- ・東郷湖ドラゴンカヌー大会

◇産業関係

- ・水源域森林育成作業
- ・エコファーマーの推進
- ・シジミの生息環境改善対策

◇資源関係

- ・観光ルート整備
- ・東郷湖池周辺の浸水対策
- ・東郷湖周道路整備事業
- ・東郷荘絵図活用導入事業
- ・ゆりはま塾
- ・東郷湖・未来創造会議(天女の降る里づくり事業)
- ・ウオーキングリゾートプロジェクト
- ・ウオーキングリゾートプロジェクト(大会情報)

◇全体

- ・東郷湖活性化プロジェクト推進会議

(2) 数値目標の達成状況について

○目標の進捗状況を別添資料にて説明

- ・環境関係(前田町民課長説明)
達成状況: 5.7mg/l(暫定数値)
- ・観光関係(清水産業振興課長説明)

達成状況：178,296人（H25.12現在）

- ・産業関係（清水産業振興課長説明）

達成状況：41.4t（H25.12現在）

- ・資源関係（中本企画課長説明）

達成状況：各事業ごとに設定

（3）平成26年度事業計画について

○個別事業の事業計画について別添資料により説明（各課長）

◇環境関係

- ・水草（セキショウ藻）の移植
- ・東郷池を守るアダプトプログラム制度の推進
- ・内水面の環境保全
- ・稚魚放流調査

◇観光関係

- ・池等の産物料理メニュー化促進
- ・カニバス事業
- ・特産品販売促進活動
- ・観光商品造成戦略活動
- ・燕趙園エリア活性化事業
- ・ホワイトライアスロンin湯梨浜
- ・湯梨浜夏まつり
- ・中華コスプレ・プロジェクト
- ・東郷湖ドラゴンカヌー大会

◇産業関係

- ・水源域森林育成作業
- ・エコファーマーの推進
- ・シジミの生息環境改善対策

◇資源関係

- ・東郷湖周辺地域の浸水対策
- ・東郷湖周道路整備事業
- ・東郷荘絵図活用導入事業
- ・ゆりはま塾
- ・東郷湖・未来創造会議（天女の降る里づくり事業）
- ・ウォーキングリゾートプロジェクト
- ・ウォーキングリゾートプロジェクト（大会情報）
- ・東郷湖周“げんきウォーキング”プロジェクト

◇全体

- ・東郷湖活性化プロジェクト推進会議

(4) 意見交換

- 商工会パンフレットについて、そば打ちはどこでやっているか。
⇒羽衣石で実施しています。
- アイスの値段はいくらか
⇒400円を300円とする予定です。
- シジミが減った理由は何か。
⇒水質よりも湖内に海水が入ってこなかったこと及び夏場に水が山から流されてこなかったことによるものです。
- 天女のふる里づくり事業を推進した結果、5年後、10年後どのような町になっているか。
⇒環境をベースとしながら、美しい環境の中で、天女をシンボルとして東郷池周辺の活性化や魅力アップに努め、人で賑わう地域としたい。
- アダプトプログラムについて、東郷池は中部の財産であるため、中部エリアでの実施を検討してみてはどうか。
⇒町内に限ってはいない。
- セキショウ藻はどこに移植するのか。
⇒移植場所について、具体的には未定ではありますが、メダカの会に協力を頂きながら選定していきたい。
- 竹林整備 0.5ha について、タケノコの生産も含めて考えるなら、そのあたりも目標とすべき。
⇒わかりました。
- 稚貝の陸上養殖の実施場所及び時期は。
⇒町有地で5月頃から実施する予定です。

5. その他

○別添資料について説明

- (1) 東郷池における住民意識を取り入れた新たな環境指標の検討について
宮本研究員説明
- (2) 天女のふる里づくり／東郷湖活性化プロジェクトリーフレットについて
中本企画課長説明
- (3) ウオーキングパンフレット及びげんき梅について
中本企画課長説明

6. 閉 会 (仙賀副町長)

※録音機器故障により、概要のみ記載しております。